

小論文

総合・国内共通問題

今後、添乗の仕事をしていくなかで、「添乗員能力資格認定試験」の受験経験は、どのような点でツアーの価値を高めるために役に立つと考えますか。ポイントを箇条書きに三つ挙げ、その理由を含めて簡潔に 800 字程度にまとめて述べなさい。

出題の趣旨

「添乗員能力資格認定試験」を受験することの意義を問う。
今後添乗業務を遂行する上で、受験経験がどう活かされるか。
旅行価値を高めるために、今回学んだことを具体的にどのように役立てるか。

解 説

次々とアサインされる添乗にややもすると流されがちとなる日々にあって、立ち止まり自分の仕事を振り返る機会となったことに意義を見出したと記載された方が多く見られました。

IT 化の推進とともに個人旅行が主流となるなか、あえて添乗員が同行する旅行への参加者のニーズは、個人では行きにくいデスティネーションへの旅であり、個人では体験できない多様な人的交流の機会、そして何よりも安心安全な旅への期待であると考えられます。そうした旅行参加者のニーズをいち早く汲み取り、的確な対応を行うために必要な知識、能力を十分に備えているかどうかを客観視できるのがこの「添乗員能力資格認定試験」と言えます。特に一級にチャレンジした受験者の多くは、過去に出題された問題・解答を熱心に勉強した上で受験に臨んでいるという印象を受けました。

付加価値の高い旅行サービスの提供をする上で、旅程管理、旅行者の安全確保、楽しい旅の演出の3点を、ほとんどの受験者が挙げていましたが、欲を言えば、変化する国際情勢を敏感に捉え、新たな旅行商品の開発に役立つようなリアルな現地情報の提供や改善提案が、プロフェッショナル添乗員には期待されています。協会は今後も「添乗員能力資格認定試験」を普及し、主たる派遣先旅行会社に認知してもらうためにも、昨年協会で作製した一級認定バッジを一人でも多くの合格者の胸に輝かせて欲しいと願っています。